

## 社会から愛され、存続を望まれる企業を目指し、 その活動を「環境」「社会」「経済」の3つの報告書で開示します。

企業は、社会の一員です。企業が社会から愛され、存続を望まれるためには、社会の持続的な発展に貢献することが前提条件になります。リコーグループは、「環境」「社会」「経済」の全ての視点から見て、優れた活動を行うとともに、活動に関する情報を適切に開示することが重要であると認識しています。

リコーグループは2004年度より、「環境」「社会」「経済」の3つの報告書で、情報を開示しています。当報告書は、リコーグループの「環境経営」に関する情報を開示し、関係者(ステークホルダー)の皆様とコミュニケーションを図り、環境経営の改善に役立てることで、持続可能な社会づくりに貢献することを目的に発行しています。

### 企業情報の入手方法

- ・環境保全情報  
<http://www.ricoh.co.jp/ecology/>
- ・社会的責任情報  
<http://www.ricoh.co.jp/about/csr.html>
- ・IR(株主・投資家向け)情報  
<http://www.ricoh.co.jp/IR/>
- ・社会貢献情報  
<http://www.ricoh.co.jp/kouken/>  
(日本語のみ)

### 環境経営報告書



- ・環境経営の考え方
- ・環境経営の基盤
- ・製品に関する取り組み
- ・事業所に関する取り組み
- ・環境社会貢献 / 環境コミュニケーション

### 社会的責任経営報告書



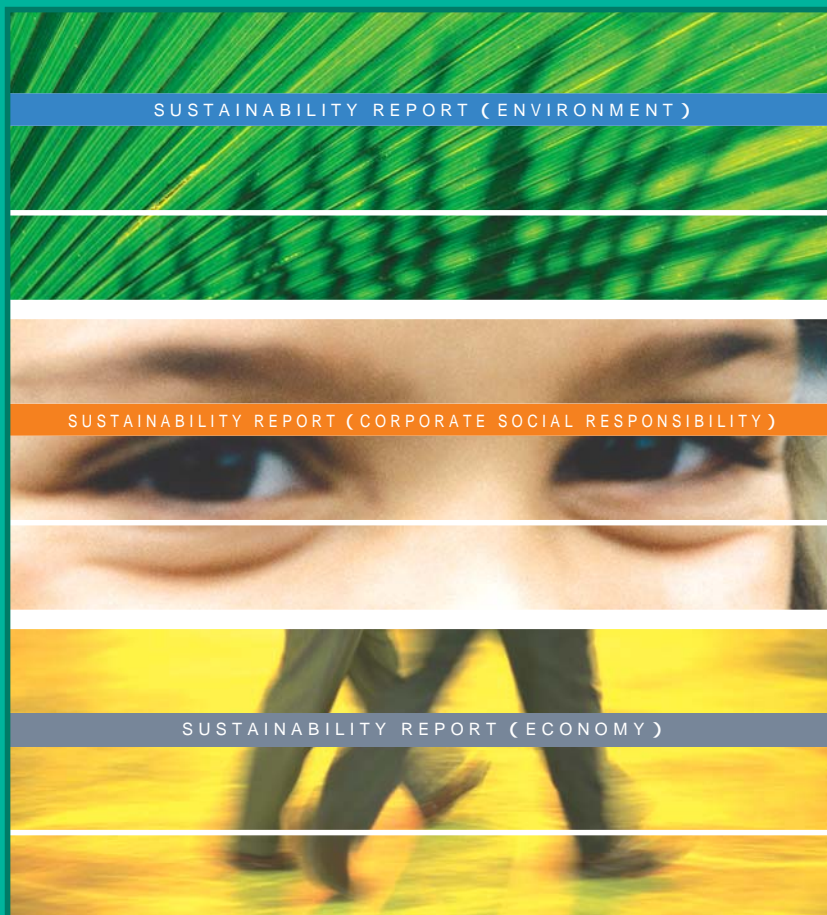
- ・CSRの考え方
- ・CSR憲章 / 行動規範
- ・誠実な企業活動
- ・人間尊重
- ・社会との調和
- ・環境との調和

### アニュアル・レポート\*



- ・経営方針
- ・経営成績
- ・財政状態

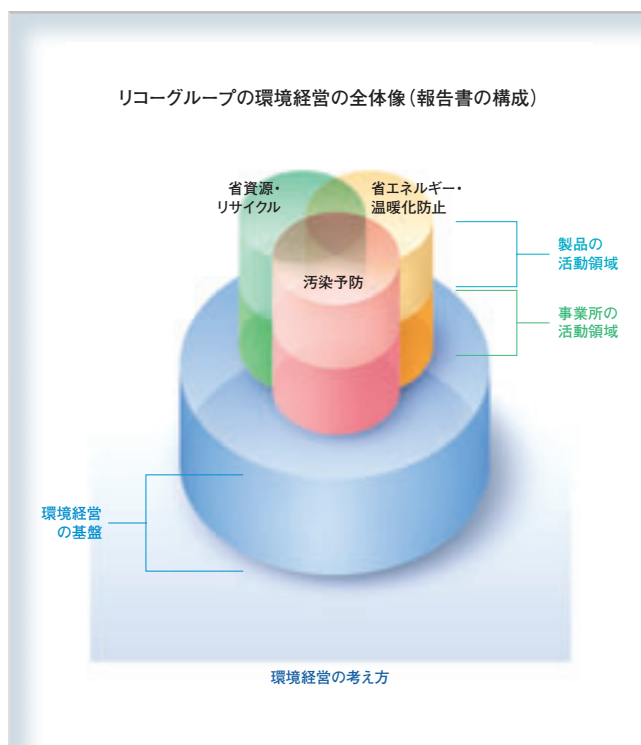
\* 印刷物としての発行は英語版のみです。  
ホームページ上では日本語版も掲載しています。  
([http://www.ricoh.co.jp/IR/financial\\_data/annual\\_report/](http://www.ricoh.co.jp/IR/financial_data/annual_report/))



### 環境経営報告書の位置付け



リコーグループの環境経営の全体像に沿って、  
考え方、基盤、活動事例を情報開示しています。



### ◎環境経営報告書2004の編集方針

リコーグループは、環境保全と経済価値の同時創出を図る「環境経営」の実現を目指しています。当報告書は、環境経営の考え方や推進方法、活動事例、環境会計などをわかりやすく情報開示し、社会とのコミュニケーションを図るとともに、社会からの信頼を得るために発行しています。

#### ●対象読者

リコーグループの環境経営に関する、現在および将来的なステークホルダーの方々を対象読者として編集しました。読者の関心の高い活動については、新たに「FOCUS」のページを設け、効果的なコミュニケーションを心がけました。

#### ●情報開示方針

##### グローバルな情報開示

環境問題は国境を超えた問題であり、事業や環境社会貢献活動を行う各国や地域での、地元に着目した活動が重要です。そのため当報告書では、グローバルなパートナーシップに基づく環境経営活動を報告しています。

##### 経済的側面に関する情報開示

リコーグループでは、経営の全ての分野に「環境」の視点を取り入れて、環境経営を実現するための改善を図っています。そのため、各部門やグループ全体の活動による環境保全効果と経済効果を把握し、「環境会計」による情報開示を行っています。

編集方針/目次	2
報告組織の概要/報告期間・報告範囲/環境報告原則	3
主な事業内容	5
創業の精神/経営理念/環境綱領	6

### 環境経営の考え方

世界一の環境経営を目指して	7
私たちの目指す姿 (Three P's Balance)	9
循環型社会実現のためのコンセプト (コメットサークル)	11
2010年長期環境目標と環境経営の推進	13
2004年度までの環境行動計画と2003年度の成果	15
2003年度の社会からの主な評価	17

### 環境経営の基盤

環境経営推進体制	18
環境マネジメントシステム	19
FOCUS (欧州での環境経営の推進)	21
環境教育/環境啓発	23
グリーンパートナーシップ	25
環境経営情報システム	27
環境負荷の把握と目標設定 (エコバランス)	29
環境会計	31

### 製品に関する取り組み

製品 (製品開発の考え方)	35
製品 (省エネルギー・温暖化防止)	39
製品 (省資源・リサイクル)	43
製品 (汚染予防)	48
FOCUS (中国でのグリーン調達)	51

### 事業所に関する取り組み

事業所 (省エネルギー・温暖化防止)	53
事業所 (省資源・リサイクル)	57
FOCUS (ごみゼロ維持と質の向上/福井事業所)	59
事業所 (汚染予防)	61

### 環境社会貢献/環境コミュニケーション

環境社会貢献	65
環境コミュニケーション	71

### 資料

リコーグループ主要事業拠点	73
サイト別データ	75
リコーグループの環境保全活動の歩み	77
「リコーグループ環境経営報告書2003」のアンケート結果	79
ワード別INDEX	80
第三者検証	81